

学園学習発表会を開催しました！

10月25日(日)に、矢部清流学園の学習発表会を行いました。

始まりは、児童生徒全員で矢部清流学園の校歌を斉唱しました。子どもたちの優しい歌声で、厳かに学習発表会が開催されました。その後、後期課程生徒全員による合唱「大切なもの」と「あなたへ～旅立ちに寄せるメッセージ～」を発表しました。後期課程は、少ない人数での合唱でしたが、木龍に響き渡る素敵なハーモニーを聞かせてくれました。最後に、前期課程児童全員による「白馬の媛」の朗読劇の発表を行いました。昨年までと異なる会場での公開でしたが、大きな声でわかりやすいナレーションや台詞、様々に工夫された動きや言い回しなど、これまでよりレベルアップされた朗読劇でした。先週のスポーツ集会と2週連続の大きな行事だったため、子どもたちや先生方にとっては、たいへん厳しい練習期間ではありましたが、とても素晴らしい発表をやり遂げてくれました。ご観覧いただいた保護者や地域の皆様からも、子どもたちの頑張りを讃える感想をたくさんいただきました。一部紹介させていただきます。



- 毎年楽しく観させていただいています。7～9年生の合唱も素晴らしいですし、「白馬の媛」も子どもたちが頑張っている様子が伝わってきました。S・Jさんの清流学園紹介動画も上手で、清流学園には、様々な才能を持った子がたくさんいるのだなと思いました。この才能を十分に伸ばせるような校風を創ってほしいと思います。
- 学習発表会は、子どもの成長を感じられる大切な行事です。コロナでも開催していただけ、感謝です。中学生（後期課程）のコーラスは、もう本当に鳥肌ものです。少ない人数だけど、それを感じさせない！どこに出しても自慢です。
- 7～9年生の合唱をいつも楽しみにしていて、やっぱり上手だなあと聞き入りました。1～6年生の「白馬の媛」も、一人ひとり台詞や動きをよく覚えていてすごいなと。この前のPTA講演会の内容とも重なり、さらに身近なものに感じられました。浮立も楽しみです。伝統を継承していくのは大変かも知れませんが、これからも続けてほしいなと感じました。（主人は、小学生の頃に「白馬の媛」をしていたそうで、今は子どもが同じものをしているのを懐かしく思っていたようでした。）素敵な機会をありがとうございました。

人権の花の種、風船飛ばしを行いました！

10月27日(火)に人権の花の種、風船飛ばしを行いました。この活動は、福岡県人権啓発活動の一環として行われており、5月に植えたひまわりの種を風船に付けて空に飛ばし、人権啓発の輪を広げようとするものです。本来は、3年生対象の取組ですが、本校では、1～3年生で種を植え、1～9年生全員で種を飛ばすことができるようお願いしたところ、八女市人権擁護委員の皆様方のご助力により、風船の数を増やしていただき、全校児童生徒の取組として実現しました。



当日は素晴らしい晴天で、風も弱かったため、風船はぐんぐん上っていきました。

28日には、熊本県の南小国町の黒川で旅館を営む方から電話があり、「昨日夕方敷地内に黄色の風船が落ちていた。4年K・Sさんのでした。『ここまで飛んできたよー。春に種をまきます。』と伝えてください。」と電話がかかってきました。他にも、大分県の瀬の本の方と大分県佐伯市の方から電話がありました。矢部清流学園から子どもたちが飛ばした人権の花の種が、広がっていきました。



後期課程が、校外学習を実施しました！

10月28日(水)に後期課程の生徒全員で、九州芸文館での芸術鑑賞と、船小屋ウォークラリー、及び駅伝試走を行いました。九州芸文館では、有名な似顔絵アーティストのJERO(ジェロ)さんの展示も行われていました。

船小屋ウォークラリーでは、約2時間以内で船小屋鉱泉場や長田鉱泉場、船小屋駅、タマスタ筑後と4つのミッションをクリアしなければならず、汗だくになりながらも仲間と協力して探し回る子どもたちの姿がありました。おいしいお弁当を食べた後は、男子3Km、女子2Kmの駅伝試走があり、私も一日の総歩数が、15,000歩になっていました。芸術鑑賞と運動で、子どもたちも教師も心身共に鍛えられた一日でした。これからの美術の授業で芸術鑑賞の成果が出ること、そして、八女地区駅伝大会で、試走の成果が出せることを期待しています。

